



2021年度より年2回ニュースレターを発行しています。スタッフ一丸となり、よりよい情報提供や診療を心がけていきたいと思ひます。



みなさまこんにちは。
 今年の桜の開花は平年より4〜9日早かったようですね。今年も大川沿いの桜が綺麗に咲き誇り、春の訪れを感じさせてくれました。
 さて、この時期は別れと出会いの季節でもあり、病院内ではメンバーが入れ替わり新体制の科も少なくありません。乳腺外科はというと、実は昨年度より若手2人が加わっていたため今年度はかわりありませんが、ご紹介がまだでしたので、今回改めて乳腺外科一同の紹介をさせていただきます。
 乳癌の通院は他の癌腫と異なり10年と長期に及びます。時間に追われている外来では多くを話すことはなかなかできませんが、長い付き合いとなりまですので、それぞれの主治医の人間性を少しでも知って頂ければ幸いです。
 今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

乳腺外科メンバー紹介

- ①診療の心構え ②昨年度を漢字一文字で例える？
 ③今年度やりたいこと、行きたいところ ④最近感動したこと、発見したこと

小川佳成

- ①不安の軽減
- ②環
- ③石垣島
- ④今日の大川沿いの桜吹雪(4/1)



池田克実

- ①制約のある時間を有効に使う
(靴は脱がない・着替えている時も話しかけて無駄な時間を減らし満足して帰って貰いたい)
- ②覚
- ③もっと自然と触れ合う
- ④縁と因の大切さを再認識



渡部智加

- ①真摯に向き合う ②加 ③水彩画
- *****
 私事になりますが、この度新しい命を授かり、4月から産休に入ることになりました。皆様にはご迷惑をお掛けしますが、また復帰を目指しておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

亀井佑梨

- ①病気のことだけでなく患者さん丸ごとを知る
- ②挑
- ③断捨離
- ④大阪マラソンでサブ4を達成できたこと



中田景

- ①真摯に
- ②決
- ③劇団四季鑑賞
- ④東向きのおうちに住み、朝日が明るいということ



菅原佳帆

- ①丁寧に
小さな気付きを大切に
- ②武
- ③スペイン
- ④四葉のクローバーを見つけたこと



ご存じですか???

『がん相談支援センター』 窓口たるものを...



私たちが相談に乗ります!

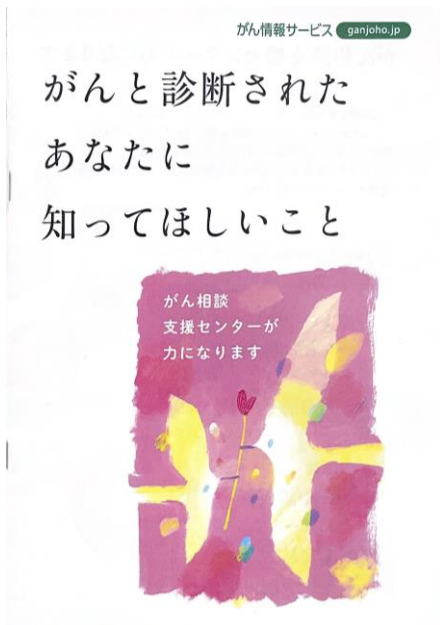


がんと診断されれば動揺し、一度は頭が真っ白になるでしょう。『信じられない』『なぜ私が?』『これからどうしよう』いろいろな感情がでてくるのも無理はありません。それでも家事・子育て・仕事などいろいろなことをしなければいけません。また、治療を受けるには知識・情報が必要になり、お金も必要になってきます。
 精神的にも肉体的にも、さらには金銭的にもダメージを受けてしまうこの『がん』という病をひとりで抱え込むのではなく、相談したり、気持ちを打ち明けることで、治療に対して前向きなただけのお手伝いができればよいと思ひています。

- *1ヶ月で100件程度の相談を受けています
- *金銭面・セカンドオピニオン・就労についての相談をよく受けていますが、どんなことでも相談できます
- *主治医にかわって判断や診断はできません
- *個人情報厳守します

がん患者さん・そのご家族どなたでもご相談できます
 窓口だけでなく電話対応もできます
 匿名でも対応できます
 相談費用は無料です





↑ 当院に置いているパンフレット

↓ 当院がん相談支援センターの場所

